

島からのまなざし—なぜ今、アーティストは島へ向かうのか—

2014年2月19日(水)～2014年3月7日(金)

東京都美術館 ギャラリーB

—島を描き、関わりを探ることで見えてくる新しい世界

かつてゴーギャンは樂園を求め、「ここではないどこか」を探して南国の島を彷徨い、答えなき問いを抱きながら世界を見つめました。では今日において、作家たちはなぜ島を描くのでしょうか。今を生きる作家たちが島を見つめるとき、そこには、樂園への憧れではなく、未来への課題を解くための新たなまなざしがあるのではないのでしょうか。

トーキョーワンダーサイトでは、2001年の開館以来、公募展トーキョーワンダーウォールと連携をした TWS-Emerging 展をはじめ、展覧会企画公募展、レジデンス・プログラムなど、様々な事業を通して、若手アーティストの発掘、育成支援を行ってきました。10年にわたる活動の中で、数多くのアーティストが育ち、国際的に活躍する者も少なくありません。そんな中、ここ数年の若手作家の作品を見渡したときに、「島」というテーマで描く作家が多いことに注目しました。生まれた島を描き続ける作家、島に滞在しながら制作する作家、島の在り方に向き合う作家など、アプローチや手法はそれぞれ違いますが、島を描くことによって新しい価値観を見つけ出しているのでしょう。本展では、作家たちが見つめた「島」や、そのまなざしを閉じ込めた作品が交錯し、反響し、一つの群島風景を作り出しています。作家たちの未来への挑戦をぜひご覧ください。

展覧会概要

展覧会名: 島からのまなざし—なぜ今、アーティストは島へ向かうのか—
会期: 2014年2月19日(水)～2014年3月7日(金)
会場: 東京都美術館 ギャラリーB (東京都台東区上野公園 8-36)
開館時間: 9:30～17:30 (最終入場は閉館 30 分前) ※2月21日(金)は 20:00 まで開室
休館日: 3月3日(月)
入場料: 無料
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
協力: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、ART FRONT GALLERY、株式会社ゆかい、
京都精華大学、VOLCANOISE
アーティスト: 池田晶紀、大小島真木、小松敏宏、林 千歩、村上佳苗、吉田夏奈
ウェブサイト: <http://www.tokyo-ws.org>

◎ オープニング・セレモニー: 2014年2月19日(水) 15:00～17:00

主催者挨拶、参加アーティストの紹介を行います。

◎ アーティスト・トーク: 2014年3月1日(土) 15:00～16:30

◎ サテライト企画: 2014年2月19日(水)～2014年3月7日(金) TWS アートカフェ 24/7 coffee & roaster

<お問い合わせ>

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山SOUTH棟3F

公益財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト 広報担当: 千賀、石川

TEL: 03-5766-3732 FAX: 03-5766-3742 E-mail: press@tokyo-ws.org

サテライト企画

■WINDOWS / MEET THE ARTIST

トーキョーワンダーサイト アートカフェ 24/7 coffee & roaster (TWS 渋谷併設)内でも関連作品の展示やトーク・イベントを実施します。

会期: 2014年2月19日(水)~2014年3月7日(金)

会場: トーキョーワンダーサイト アートカフェ 24/7 coffee & roaster (東京都渋谷区神南1-19-8)

時間: 10:00~23:30 (ラストオーダー 23:00)

入場料: 無料 (※トーク・イベントに参加いただく際は、ドリンクかフードのご注文をお願いします)

アーティスト: 池田晶紀、小松敏宏 ほか (ゲスト出演も予定)

参加アーティスト

■池田晶紀 | Masanori Ikeda

1978年横浜生まれ。2006年写真事務所ゆかい設立。主な展覧会に、「メイド・イン・カンダ」(3331 Arts Chiyoda、2013)、「ユーモアと飛躍」(岡崎市美術博物館、2013)、「虹の彼方へ」(府中市美術館、2012)、「DOUBLE NATURE」(dragged out studio、2009)、「A PRIVATE HISTORY-Japanese Contemporary Photography」(フィンランド、2008)、「A PRIVATE HISTORY」(デンマーク、2007)、「新進作家 vol.4 Absolutely Private- ゼロ年代の写真論」(東京都写真美術館、2006)、「休日の写真館」(現代美術製作所、2005)など。

■大小島真木 | Maki Ohkojima

1987年東京都東久留米市生まれ、2011年女子美術大学大学院修士課程卒業。2009年ワンダーウォール賞受賞。「VOCA2014」(上野の森美術館)に参加予定。主な個展に「遺伝子の地図—Chanting genes」(VOLCANOISE、2013)、「大きな森がやってくる。宇宙の海からやってくる。こんなふうにやってくる。」(出雲やおよろずアートプロジェクト、島根県立古代出雲歴史博物館エントランスホール、2012)、「森の中で」(西武渋谷B館8階オルタナティブスペース、2012)、「獣たちの声は精霊の声となり、カヌムンは雨を降らし、人々は土地を耕した。」(island MEDIUM、2012)、「TWS-Emerging 138: オレンジ色の月とみずいろの太陽」(TWS 本郷、2010)などがある。2013年より個人宅に壁画を描くプロジェクト「The Knock」を開始。メキシコ、ポーランドにてレジデンス・プログラムに参加。ウォールアートフェスティバル2013(インド)にて壁画を制作。

■小松敏宏 | Toshihiro Komatsu

東京藝術大学大学院美術研究科修了後、ライクスアカデミー(アムステルダム)に於いて制作。1999年米国マサチューセッツ工科大学大学院修了、理学修士号取得(M.S.Vis.S.)。ウィンブルドン芸術大学ギャラリー(ロンドン、2009)、東京都写真美術館(2003)、クイーンズ美術館(ニューヨーク、2000-2001年)、MoMA PS1(ニューヨーク、1999)での展示のほか「瀬戸内国際芸術祭2013」(2013)、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」(2012)、「2009 深圳・香港建築/都市ビエンナーレ」(深圳・香港、2009-2010)等に参加し、国内外でサイト・スペシフィック(特定の場所)作品を制作、発表。ポロック・クラズナー財団助成(ニューヨーク、2000)、野村国際文化財団助成(2009)等多数の助成を受けている。

■林 千歩 | Chiho Hayashi

1988年オレゴン州生まれ。2013年東京藝術大学美術研究科絵画専攻修了。同大学博士課程在籍。主な展覧会に、「ART PROJECT OITA 2013 循環」(大分現代美術館、2013)、TRANS ARTS TOKYO 2013、瀬戸内国際芸術祭 2013 東京藝術大学プロジェクト「Story of the Island II」(2013)、シブカル祭(渋谷 PARCO、2013)、個展 island MEDIUM (東京)、「Identity IX: 野生を取り戻せ! 人間=動物=エイリアン?」(nca | nichido contemporary art、2013)、「会田誠展: 天才でごめんなさい」劇団☆死期 ワンナイトレビュー! にてパフォーマンス(森美術館、2013)、個展「You Are Beautiful——Love Primavera!」(Art Center Ongoing、2012)、会田誠「美術であろうとなかろうと」(TWS 本郷、2011)、「小豆島 AIR アートプロジェクト Story of the Island 展」(2011)など。

■村上佳苗 | Kanae Murakami

1986年愛媛県大三島生まれ。2011年多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。主な展覧会に今治市大三島美術館秋期特別展示「いのりのかたち-この島に生きるもの-」(今治市大三島美術館、2013)、「TWS-Emerging 189: うみやまのあいだ」(TWS 本郷、2012)、「トーキョーワンダーウォール都庁 2011: よりどころ」(東京都庁、2012)、「村上佳苗展」(木之庄企画+Gallery156、2011)、「Pepper's Project Exhibition ASIAN STYLE X SOLO EXHIBITION」村上佳苗-ここからあなたをおもう-」(Pepper's Gallery、2009)など。

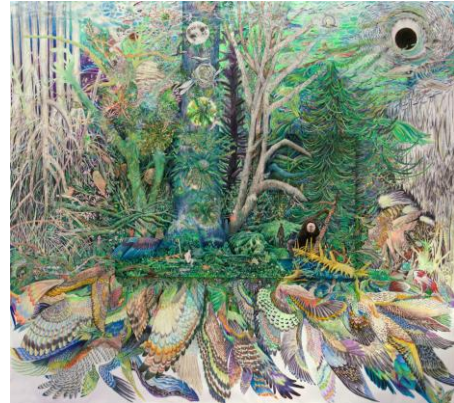
■吉田夏奈 | Kana Yoshida

1975年東京都生まれ、小豆島在住。2002年広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科卒業。ロサンゼルス(2006)、フィンランド(2009)、小豆島(2011)にてアーティスト・イン・レジデンスに参加。主な展覧会に、個展「吉田夏奈展『海は青い 森は緑』」(アートフロントギャラリー、2013)、グループ展「瀬戸内国際芸術祭 2013」(小豆島、2013)、グループ展「VOCA 2013 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」(上野の森美術館、2013)、「吉田夏奈展『Panoramic Forest, Panoramic Lake』」(LIXIL ギャラリー、2012)、グループ展「あざみ野コンテンポラリーvol.2 view points—いま『描く』ということ」(横浜市民ギャラリーあざみ野、2012)、個展「Project N 44 『吉田夏奈』展」(東京オペラシティ アートギャラリー、2011)、個展「TWS Emerging 148: Beautiful Limit —果てしなき混沌への冒険—」(TWS 本郷、2010)などがある。

広報用画像



池田晶紀 《DOUBLE NATURE》 2011
ラムダプリント、アクリルマウント



大小島真木 《星の歌》 2012
壁画（鉛筆、色鉛筆、クレヨン、紙、パネルに紙、鉛筆、アクリル）



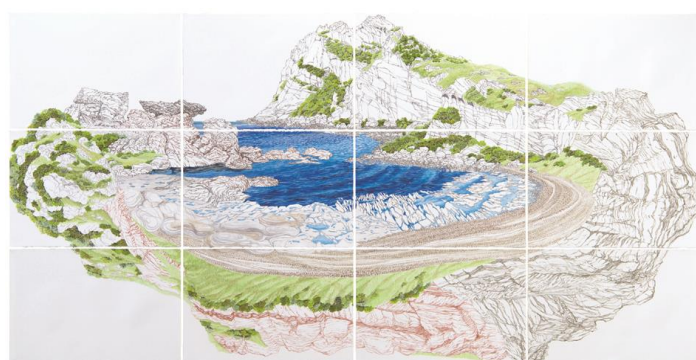
小松敏宏 《Sea Room》 2013、瀬戸内海で採取した海水
約 3000 個のガラス瓶、シリコン、コンクリート、瀬戸内国際芸術祭 2013



林千歩 《You are beautiful》 2011、ビデオ、絵画、立体など
小豆島 AIR アートプロジェクト「Story of the Island」展



村上佳苗 《御手ノ真中》 2010、カンヴァス、油彩



吉田夏奈 《城山日出峯の目眩》 2012、オイルパステル、クレヨン、紙

◎出品作品とは異なる場合があります。

◎この他にも広報用画像を用意しております。詳しくは広報担当までお問い合わせください。